

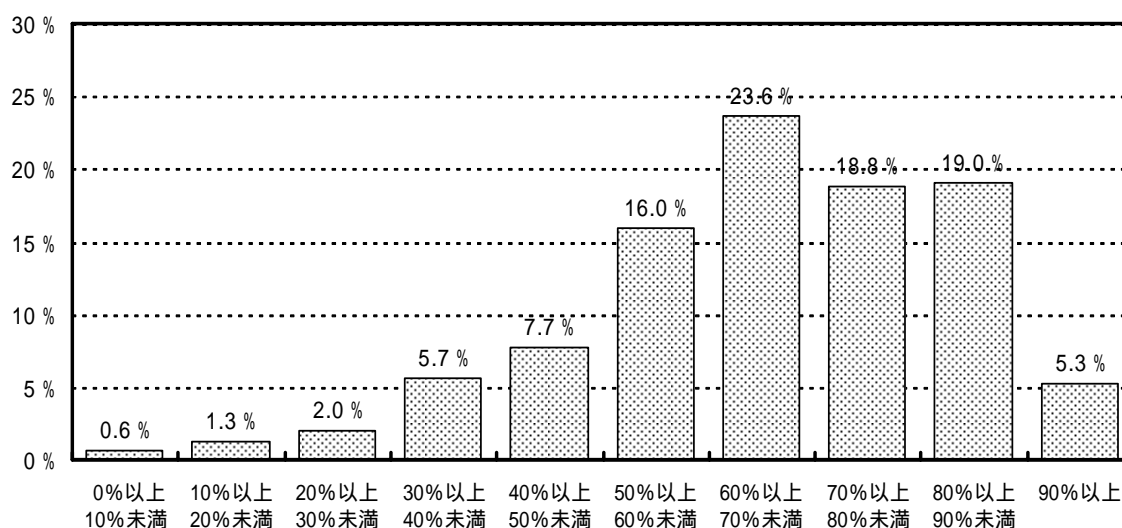
結果の分析・考察

国 語

1 調査結果の概要

受検者数(人)	平均通過率(%)	標準偏差
17,323	65.5	18.0

【通過設問率の度数割合のグラフ】



【本年度調査問題のポイント】

昨年度の調査では、話し合いの話題を正確に聞き取ったり、その流れに沿って異なる意見の要旨をとらえて的確に聞くことや文章全体の主題や要旨を把握しながら読むことについては、おおむね良好という結果を得ている。しかし、語句の意味や指示語の指し示す内容を把握しながら読むことや、伝えたい事実や事柄を整理して、自分の考えを論理的に書くことが課題であることが分かった。

本年度の調査ではその結果を踏まえ、「話す・聞く能力」については調査対象から除き、「読む能力」「書く能力」について、その課題の状況を詳しく見取るため、場面、心情、文章の構成、論理の展開などを読む力を問う問題や読み取ったことをもとに、目的や意図に応じて、自分の考えを明確にして書く力を問う問題を多く取り入れている。

【調査結果のポイント】

おおむね良好な点

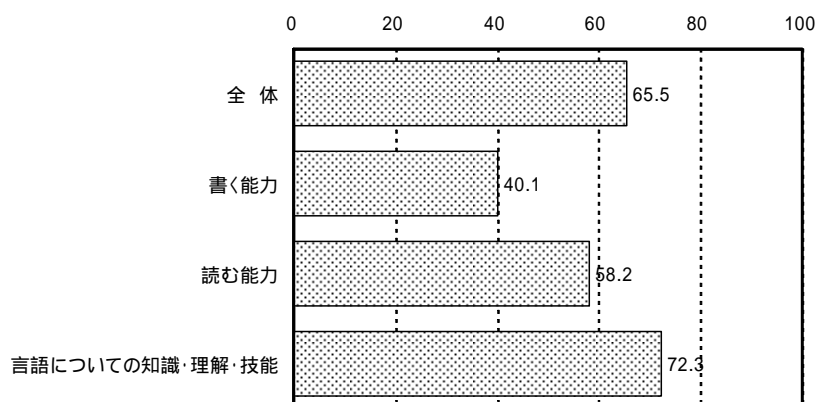
- 叙述内容を基に情景を読み取ること
- 登場人物の言動から心情を読み取ること
- 文脈に即して漢字を正しく読むこと

不十分またはやや不十分な点

- 読み取った内容を基に，目的や意図に応じて，自分の考えを書くこと
- 指示語の示す内容や副詞，接続詞などを踏まえて文脈を適切に理解すること。
- 文脈に即して漢字を正しく書くこと

2 学力観点別状況の分析・考察・指導のポイント

【学力観点別通過率のグラフ(%)】



(1) 「書く能力」

前回の調査で，伝えたい事実や事柄を整理して，自分の考えを論理的に書く力に課題があることが分かった。そこで，**2**の文学的文章において，(6) で自分が考えたことについて，根拠を明らかにして記述する問題と，**3**の説明的文章において，(7) で自分の考えを明確にして，目的や意図に応じ，条件に沿って記述する問題を設け，「書く能力」をみた。すると，いずれの問題も通過率が40%前後という結果となった。また，このような記述をとまなう問いに関しては，無解答率も高くなっていた。

このことから，「書くこと」の指導においては，読み取った内容を基に，目的や意図に応じて，自分の考えを書く力の育成がより重要な課題と言える。この課題に対しては，「話すこと・聞くこと」「読むこと」の学習の中に「書くこと」を関連付け，自分の考えたことを目的や意図に応じて簡潔に書く機会をより多く設け，書き慣れさせることが

必要である。また、自分の考えを論理的に書くための方法を身に付けさせ、「書くこと」への抵抗感をなくし、意欲的に「書くこと」の学習に取り組めるような指導上の工夫が必要である。

(2)「読む能力」

前回の調査で、語句の意味を理解しながら読みを深める力や指示語の指し示す内容を把握しながら内容を読み取る力が弱いことが分かった。そこで[2]の文学的文章では、叙述内容を基に、登場人物の様子や情景を読み取る問題(1)(2)、登場人物の言動からその心情を読み取る問題(3)(4)(5)を複数設定した。その結果、語彙力が影響する問題(1)と記述式で解答する問題(3)の通過率が低かった。それ以外は、おおむね良好である。また、(6)のように、場面の移り変わりを理解した上で、登場人物のおかれた状況等を判断する力にも課題が見えてきた。[3]の説明的文章では、指示語の指す内容を問う問題(5)を含む、段落相互の関係(1)を問う問題や文脈を把握する必要のある問題(2)(3)(6)(7)を設定した。その結果、記述式で解答する問題の通過率だけでなく、いずれも低かった。

このことから、文学的文章の指導においては、語彙力の充実と文章の内容を的確に理解することが課題と言える。また、説明的文章の指導においては、指示語や副詞、接続詞を踏まえて文脈を適切に把握する力が課題と言える。

これらの課題に対して、文脈や展開を踏まえて内容を理解していく学習を重視していくことが必要であると考えられる。また、「読むこと」の学習と関連させて、学校図書館などを計画的に利用し、様々な文章や資料を読む機会を増やし、語彙力の充実を図るとともに、読解力の向上を目指す取組が求められる。

(3)「言語に関する知識・理解・技能」

前回の調査で、文脈に即して漢字を正しく書く力が弱いことが分かった。また、漢字の読み取りや書き取りが、単なるドリル学習や小テストでの学習にとどまらず、学んだことが日常生活に生かせるように、学習活動を見直すことが必要であるという課題が見えてきた。そこで、[1](2)の漢字の書き取り、(3)の漢字の使い分け、(6)のことわざ・慣用句の問題で、日常生活でよく用いられるものとそうでないものの定着率が比較できるような問いを設け、言語に関する知識・理解・技能をみた。すると、やはり日常生活で見たり聞いたり使用したりする頻度が高いものほど通過率が高く、その反対に、日常生活での使用頻度が低いと思われるものの通過率は低いという結果となった。

このことから、漢字の学習指導においては、最初にその漢字を学習するときに、正しい筆順も含めて、丁寧に読み書きの指導を行い、学習した漢字を文脈の中でより積極的に活用する習慣を身に付けさせることがより重要な課題と言える。この課題に対しては、「書くこと」の指導と関連付けて、文章の推敲を丁寧に行い、正しく読み書きができる力を養い、語句・語彙の適切な使用に関する意識の向上を図っていくことが必要であると考えられる。

また、辞書を日常的に活用する習慣を身に付けさせ、語句の意味・用法を理解した上で、文脈の中で正しく使い分ける力を養う必要がある。さらに、読書活動を通して語彙力を充実していくことも重要である。

3 設問別の分析・考察・指導のポイント

問題番号		出題 の 内容	評価の観点				通過 率 (%)	= 出題のねらい, = 分析, = 指導のポイント
大 問	小 問		話・聞 能力	書く 能力	読む 能力	言語 事項		
1	(1)	漢字 の読 み取り					84.7	<p>文脈に即して漢字を正しく読む。 ~ の平均通過率は83.9%で、文脈に即して漢字を正しく読 む力は、おおむね良好である。 の「鼻血」の誤答が最も多い。これは、「はなぢ」を「はな じ」とした誤りが多かったことによる。言葉の正しい使い方や表 記の仕方について、入門期からの継続した指導が重要である。 漢字の読み取りに関しては、誤りやすいものについては取り立 てて指導し、日常生活の中においても意識を高め、正しい表記の 仕方が定着するよう指導していく必要がある。</p>
							73.9	
							96.1	
							86.8	
							83.7	
							78.3	
	(2)	漢字 の書き 取り					63.6	<p>文脈に即して漢字を正しく書く。 「じゅぎょう」の通過率が最も高く80.0%だった。日常よく 使う漢字については、定着率が高いことが分かる。 「たがやす」は無解答が36.9%と最も高かった。「たがやす」 という体験をすることも少なくなり、この言葉をイメージするこ とができにくくなっていると考えられる。 漢字の書き取りは、実生活での活用も促しながら、反復練習な どで繰り返し指導を続け、定着を図る必要がある。</p>
							39.2	
							69.5	
							80.0	
	(3)	漢字 の使い 分け					95.2	<p>文脈の中で語句を正しく使い分ける。 「あつさ」「きかい」の使い分けの通過率は、いずれも90% 以上で意味の違いを理解した上での使い分けが定着していると 考えられる。 「かんしん」の通過率が61.8%と最も低い。この言葉は日常 生活での使用頻度が高いが、漢字を用いて使い分けをしていない ため定着率が低いと考えられる。 辞書を日常的に活用する習慣を身に付けさせ、文脈の中で語句 を正しく使い分ける力を養う必要がある。</p>
							78.6	
							61.8	
							94.3	
	(4)	漢字 の筆 順					43.1	<p>漢字を正しい筆順で書く。 筆順などの基礎的な事項の定着が図られていないと考えられ る。 最初にその漢字を学習するときに、正しい筆順を教え、一画ご とに分けて練習するなどの工夫をしながら定着を図る必要があ る。</p>
							57.4	
	(5)	文の 構成					48.6	<p>文の中における主語をとらえることができる。 主語・述語の関係という基礎的な文の構成についての理解が定 着していないと考えられる。 文の構成について理解を深める指導はどの領域の指導にも関連 がある。その時々に取り上げて指導を継続していく必要がある。</p>
							49.4	
(6)	こと わざ・ 慣用 句					97.3	<p>ことわざや慣用句を文脈に沿って使うことができる。 「さるも木から落ちる」が、通過率が97.3%と最も高い のに対し、「すずめのなみだ」の通過率は64.6%と低い。こ れは、の方が日常生活での使用頻度が低いことと関係があるも のと考えられる。 読書への意欲を高め、読書活動を通して語彙を豊かにし、意味 を理解した上で活用する場面を意図的に設け、実生活との関連を 図りながら指導していく必要がある。</p>	
						64.6		

問題番号		出題の内容	評価の観点				通過率 (%)	= 出題のねらい, = 分析, = 指導のポイント
大問	小問		話・聞能力	書く能力	読む能力	言語事項		
2	(1)	文学的文章					23.5	<p>叙述内容を基に登場人物の様子を考えることができる。 正解の「ありありと」という言葉は、日常生活での使用頻度も少なく、意味・用法も理解できていないことが原因と考えられる。 日常生活の読書活動の推進を図り、様々な文章を読む機会を増やし、語彙を豊かにしていく必要がある。</p>
	(2)						70.0	<p>叙述内容を基に情景を読み取ることができる。 指定の字数に合わせてそのまま抜き出す問いなので、比較的読み取りやすくいずれも通過率は70%を超えている。 選択肢問題と違い、記述が求められる問いになると、無解答率が高くなる傾向にある。</p>
								79.0
	(3)						61.3	<p>登場人物の言動から、その心情を読み取ることができる。 無解答率は20.5%と高い。このような記述式の問いを苦手と意識している生徒が多いことがわかる。 文章の叙述に即して内容をとらえ、目的に応じて自分の考えをまとめ、記述する学習を繰り返し行う必要がある。</p>
	(4)						81.9	<p>登場人物の言動から、その心情を読み取ることができる。 前問と同様のねらいの問いだが、選択肢の中から選んで答える形式のためか、通過率も81.9%と高くなっている。 登場人物の心情についての描写など、表現の仕方や特徴などに注意しながら読みを深めていく必要がある。</p>
	(5)						75.5	<p>登場人物の言動から、その心情を読み取ることができる。 前問と同様のねらいと形式の問いだが、通過率が75.5%と下がっている。これは、叙述を基にして、場面や状況が正確に読み取れていないことが原因と考えられる。 語句の持つ意味を文脈の中で正確にとらえ、理解を深めていく学習を繰り返し行っていく必要がある。</p>
(6)						47.0	<p>場面の移り変わりを読み取ることができる。 場面の移り変わりを理解することによって得られたことをもとに、登場人物のおかれた状況等を判断する力が不十分であると考えられる。 目的や意図などに応じて、文章の内容を的確に押さえながら内容を理解し、読む力を高めていく必要がある。</p>	
						38.2	<p>目的や意図に応じて書くことができる。 自分の読み取ったことを確かめながら読み、理解を深め、自分の言葉で考えを書く力が不十分であると考えられる。 文章の内容を要約・紹介したり、再構成したり、自分の意見を書いたり、発表したりするような、自分の思いや考えを持ち、その根拠を明らかにしながら表現する学習を繰り返し行っていく必要がある。</p>	

問題番号		出題の内容	評価の観点				通過率 (%)	= 出題のねらい, = 分析, = 指導のポイント	
大問	小問		話・聞能力	書く能力	読む能力	言語事項			
3	(1)	説明的文章					46.8	段落相互の関係を考え、文章を読むことができる。 通過率が低い原因は、段落相互の関係を考えるための手がかりとなる語が読み取れていないことが考えられる。 中心となる語や文をとらえて段落の内容を理解し、全体の構成を理解することが重要である。	
	(2)						44.3	段落の内容を読むことができる。 選択肢で答える問いでありながら、通過率が44.3%と低い。これは、文章の内容を的確に押さえながら読む力がついていないことを表している。 文章の内容を的確に理解するための手がかりとなる言葉に着目し、前後の関係を理解した上で、読みを深めていく必要がある。	
	(3)		C					61.0	前後の文の関係を考え、文章を読むことができる。 並立・累加の接続詞「また」を答えるCが、逆接の接続詞「しかし」を答えるDよりも通過率が低かった。 接続詞については、順接、逆接以外にも並立・累加等の他の種類についてもその意味・用法を押さえ、前後の関係を理解しながら文章を読む力を養っていく必要がある。
			D					72.2	
	(4)							74.3	語句の使い方を手がかりに筆者の表現の工夫について吟味できる。 「かれら」という語句の使い方を手がかりに筆者の表現の工夫を読み取ることは、ほぼできていると考えられる。 表現の特徴を押さえ、そこから読みを深め、文章の展開を確かめながら要旨をとらえる指導が重要である。
	(5)							67.3	指示語の指し示す内容を読み取ることができる。 「それ」が指している内容を答える問いで、直前の内容を指しているにもかかわらず、通過率が低くなっているのは、「その後の」ともなう」「狩猟」の語句の意味が理解できていないことが原因と考えられる。 指示語の前の部分をじっくり読むこと、導き出した答えを当てはめて、適否を確かめるなどの学習を繰り返し行う必要がある。
	(6)							26.4	文脈を読み取ることができる。 全体を通してこの問いに対する正答率が16.8%と最も低く、また無解答率も22.9%と高い。これは、文章全体を正確に読み取れなければ、正解が導きにくいことが原因と考えられる。 段落相互の関係を押さえ、段落ごとの要旨を的確に読み取る指導を行い、文章全体の構成や論理の展開を的確にとらえる力を養っていく必要がある。
(7)						41.9	自分の考えを明確にしながら読み、目的や意図に応じて書くことができる。 無解答率は、23.0%となっている。これは、文章全体の要旨を読み取った上で、自分の考えを記述するという「読むこと」と「書くこと」の二領域と関連する問いのためと考えられる。 書かれてある内容を自分の考えを明確にしながら読み、その考えを目的や意図に応じて記述する学習を繰り返し行い、作文指導等を通して「書くこと」への抵抗感をなくし、意欲を喚起するための工夫が必要である。		

4 小学校・中学校における指導のポイント

国語科では、国語による表現力と理解力を育成し、思考力や想像力及び言語感覚を養うことが目標とされている。言葉を手がかりとしながら論理的に思考する力や豊かに想像する力を養い高めていくことで、表現力や理解力も育つことから、これらの力は相互に支え合っていると考えられる。今回の調査では、この論理的な思考力・想像力・表現力・理解力に課題があることが明らかとなった。そこで、「書くこと」「読むこと」の指導において、身に付けさせたい言語能力をより明確にし、児童生徒の主体的な学習活動を促しながら、論理的な思考力・表現力の育成を目指していくことが重要である。

「小学校」

「書くこと」の能力を育てるためには、発達段階に応じて、学習指導要領に示されている内容を繰り返し学習し、「書くこと」の基礎・基本の定着を図っていく必要がある。また、日常生活の出来事に興味・関心を持たせ、書くことを見付け、書くことにより考えたり、理解を深めたりすることの大切さに気付かせ、より興味・関心を持って「書くこと」の学習に取り組ませることも必要である。

「読むこと」の能力を育てるためには、単に文章を読むだけでなく、考えながら読んだり、考えたことを書いたりする学習活動を通して、多様に思考する場面を取り入れた学習を行う必要がある。さらに、音読や朗読・暗唱などの言語活動を効果的に取り入れ、学習への意欲を高め、読書への意欲につなげていけるような指導の工夫が望まれる。

漢字の読み書きなどの指導に関しても、語句の意味・用法などの指導はもちろんのこと、日常生活の様々な場面で漢字を使う習慣を身に付けさせ、使いこなせるように繰り返し指導し、読み書きの基礎・基本の技能を高めていく必要がある。

「中学校」

「書くこと」の能力を育てるためには、まず「書くこと」への必要感や意欲を育てる指導の工夫が大切である。そのためには、自分の思いや考えを簡単にメモしたり記録に残したりして、より生活に密着した「書くこと」の経験を積ませていく必要がある。また、根拠を明確にした文章や説得力のある文章などを書くための方法を身に付けさせる必要がある。さらに、意図的・計画的に工夫しながら作文指導を行い、書けた喜びを味わわせていくことも重要である。

「読むこと」の能力を育てるためには、情景や登場人物の心情などの読み取り、または段落の構成や要旨の読み取りだけに終わることなく、読み取った内容について自分の考えをまとめたり、表現の工夫を自分の文章に生かしたり、表現の意図を吟味して読んだりすることも必要である。

漢字の読み書きなどの基礎的な事項については、小学校と同様に、日常生活での活用を視野に入れた繰り返しの指導を通じて、基礎・基本の定着が図られなければならない。さらに、「書くこと」や「読むこと」の学習と関連付け、文章の推敲指導や読書指導の中で理解を深め、技能を高めていく必要がある。

国語調査票

注意

- 1 実施時間は四十五分です。六ページまでのすべての国語の問題に取り組んでください。
- 2 先生の合図があるまで中を開かないでください。
- 3 答えは、別に配られる解答用紙の決められた場所に、はっきりと書いてください。
- 4 この冊子のあいているところは、下書きなどに自由に使ってください。

一年

組

番

名前

ふりがな

1 次の問いに答えましょう。

(1) 次の——部の漢字をひらがなに直しましょう。

【通過率】 84.7%
① 王様のお城に出かける。
おうさま

② 鼻血が止まらなくなる。
はなぢ

【通過率】 73.9%

【通過率】 96.1%
③ 行列が乱れる。
うたが

④ 疑いを持つ。
うたが

【通過率】 86.8%

【通過率】 83.7%
⑤ 社会を改革する。
かいかく

⑥ 嚴重に注意する。
げんじゅう

【通過率】 78.3%

(2) 次の——部のカタカナを漢字に直しましょう。送りがなが必要になる場合は、送りがなもひらがなで書きましょう。

述べ

【通過率】 63.6%
① 意見をノベル。
ねい

② 畑をタガヤス。
たが

賛成

【通過率】 39.2%

【通過率】 69.5%
③ 君の意見にサンセイする。
せい

④ 国語のジュギョウで学ぶ。
じゅぎョウ

【通過率】 80.0%

左につづく

(4) 次の①・②の漢字について、太い線で示された部分は何画めになるかを数字で答えましょう。

【通過率】 43.1%
① 馬 3

【通過率】 57.4%
② 希 4

(5) 次の①・②の文の主語を1〜5からそれぞれ一つ選び、その番号を書きましょう。

【通過率】 48.6%
① 今日、わたしは 家族と 公園に 出かける。

【通過率】 49.4%
② 特大の ラーメンを 一人で 食べたよ、先生が。

(6) 次の①・②のことわざ・慣用句の中の□を補うのにふさわしい言葉をあとの1〜6からそれぞれ一つ選び、その番号を書きましょう。

① □ も木から落ちる

意味：得意なことなのに、油断して失敗してしまうことのとたとえ

(3) 次の——部のカタカナを漢字に直すには、どの漢字が正しいでしょう。1〜3からそれぞれ一つ選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
95.2%
① 今年の夏のアツさは異常だ。

- 1 厚
- 2 熱
- ③ 暑

【通過率】
78.6%
② 会社につとめる。

- 1 努
- ② 勤
- 3 務

【通過率】
61.8%
③ 伝統文化にカンシンを持つ。

- ① 関心
- 2 感心
- 3 歓心

【通過率】
94.3%
④ 外国に行くキカイを待つ。

- ① 機会
- 2 機械
- 3 器械

【通過率】
64.6%

② ④ のなみだ
意味：ほんの少しのことのたとえ

- 4 1 りす
- すずめ
- 5 2 からす
- ねこ
- 6 3 さる
- つばめ

今江 祥智「さよならの学校」より引用

【通過率】

23.5%

- ① ありありと
- ② うきうきと
- ③ ぼつぼつと
- ④ もやもやと

(1) 文章中の□の中には、どんな言葉が入りますか。もっともふさわしい言葉を次の1～4から選び、その番号を書きましよう。

【通過率】

70.0%

① 泰山木の花(十一字) 光るように白い大きな花

【通過率】

79.0%

② 泰山木のおい(十四字) 包みこむようなやさしいかおり

【通過率】

61.3%

(3) 部b「まるで兄弟のこのように」とありますが、恭のおじいちゃんが、「泰山木」のことをそのように話しているのはなぜですか。「から」が後ろに続く形で、文章中から十字でそのまま書きぬきましよう。
いっしょに云ってき、た

【通過率】

81.9%

(4) 部c「かけて帰った」とありますが、恭のこの行動は、どんな気持ちからですか。もっともふさわしいものを次の1～4から選び、その番号を書きましよう。

【通過率】 【通過率】

38.2%

47.0%

- (6) 恭の年れいについて、次の①・②の問題に答えましょう。
- ① おじいちゃんが死んだのは、恭が何歳のときのことなのかを数字で書きましょう。 9
- ② ①のように考えた根きよ（理由）を書きましよう。
十歳のときの誕生日プレゼントが泰山木そのものになったので、おじいちゃんが死んだときは九歳になる。

【通過率】

75.5%

(5)

- 部d「片目をつむってみせた」のは、おじいちゃんがどんな気持ちかを伝えようとしていたからです。もつともふさわしいものを次の1〜4から選び、その番号を書きましよう。
- ① おじいちゃんのようにすが心配でしかたないから。
② 今年のプレゼントは何かと期待しているから。
③ しゃれた水泳パンツを早くはいてみたいから。
④ 夜になって暗くなると、とてもこわいから。

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

阿部 永「くまが危ない」より引用

【通過率】 46.8% (1) この文章全体を前半・後半の二つのまとまりに分ける
 とき、後半のまとまりはどこからになるでしょう。①
 ⑤ ⑨の段落番号を書きましよう。

【通過率】 44.3% (2) 文章中の **A**・**B** の中には、どんな言葉が入り
 ますか。もっともふさわしい言葉の組み合わせを次の1
 ～4から選び、その番号を書きましよう。

- | | | | | | |
|---|---|------|---|---|-------|
| ① | A | ようやく | — | B | しつかりと |
| 2 | A | さかんに | — | B | きつちりと |
| 3 | A | なんとか | — | B | のんびりと |
| 4 | A | どうか | — | B | ゆっくりと |

【通過率】 61.0% (3) 文章中の **C**・**D** の中には、どんな言葉が入り
 ますか。もっともふさわしい言葉を次の1～5からそれ
 ぞれ一つ選び、その番号を書きましよう。

- | | | | | | |
|---|-----|---|------|---|------|
| 1 | だから | 2 | しかし | 3 | たとえば |
| 4 | また | 5 | ところで | | |

【通過率】 74.3% (4) — 部 a 「かれら」とありますが、筆者はくまのこと
 を人にたとえることで、どのようなことを読者に示して
 いますか。もっともふさわしいものを次の1～4から選
 び、その番号を書きましよう。



人間が自然を開発することをこのまま続けようば、くまは今より多く人里に出てくるようになるだろう。すると、狩猟や駆除の対象になることも多くなり、ついでくまの生命や生活の安全は保たれなくなるだろう。

【通過率】

41. 9% (7) 〰〰〰部「くまは〜できるのだろうか」についての答えをあなたはどのように考えますか。「自然」「人間」という言葉を必ず使って、七十文字から百字までで書きましょう(句読点も一字に数えます)。

【通過率】

26. 4% (6) 〰〰〰部c「くまの行動」とは、具体的にはどのようなことを指しますか。文章中から十五字以内でそのまま書きぬきましょう。
人里に出て人間に危害を加える

【通過率】

67. 3% (5) 〰〰〰部b「それ」の指す内容は何ですか。もっともふさわしいものを次の1〜4から選び、その番号を書きましよう。

- 1 人にとって、くまはたいへん危険な敵（あいつ）のような存在であると考えていること
- 2 この部分については、ほかの野生動物も含めて書いているつもりであること
- ③ くまも人と同じように、その生命や生活を守る必要があると考えていること
- 4 人とくまが、昔はとても親しい関係であったと書いているつもりであること

平成18年度 学習到達状況調査

国 語 解答類型分類表

解答類型分類にかかる留意事項

- 1 「書くこと」「読むこと」〔言語事項〕の2領域1言語事項の各目標に基づいて出題している。したがって、〔言語事項〕の問題以外については、誤字や算用数字を漢字で解答している場合も許容する。
- 2 漢字の書き取り以外の記述問題については、表記及び漢字の部分的な誤りは許容する。また、原稿用紙の使い方等は問わない。
- 3 漢字の書き取りについては、字体と画数を中心に判断し、はねやはらいの有無、画の長短等、読める程度（他の文字と見間違えない）のものは許容する。

問題番号	連番	解答類型	番号	正誤
1	(1)	① 1) 「おうさま」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○
			9	×
			0	×
		② 2) 「はなち」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○
			9	×
			0	×
	③ 3) 「みだ」と解答しているもの。 ----- 送りがなまで答えているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
		2	△	
		9	×	
		0	×	
	④ 4) 「うたが」と解答しているもの。 ----- 送りがなまで答えているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
		2	△	
		9	×	
		0	×	
	⑤ 5) 「かいかく」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
		9	×	
		0	×	
	⑥ 6) 「げんじゅう」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
		9	×	
		0	×	
	(2)	① 7) 「述べる」と解答しているもの。 ----- はねやはらい, 画の長短等の正確さに欠けるもの ----- 送りがなが間違っているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○
			2	△
			3	×
			9	×
0			×	
② 8) 「耕す」と解答しているもの。 ----- はねやはらい, 画の長短等の正確さに欠けるもの ----- 送りがなが間違っているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答		1	○	
		2	△	
		3	×	
		9	×	
		0	×	
③ 9) 「賛成」と解答しているもの。 ----- はねやはらい, 画の長短等の正確さに欠けるもの ----- 上記以外の解答 ----- 無解答		1	○	
		2	△	
	9	×		
	0	×		

問題番号	連番	解答類型	番号	正誤	
	④	10) 「授業」と解答しているもの。 ----- はねやはらい, 画の長短等の正確さに欠けるもの ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
			2	△	
			9	×	
			0	×	
	(3)	①	11) 「3」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○
				9	×
				0	×
		②	12) 「2」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○
				9	×
				0	×
		③	13) 「1」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○
				9	×
0				×	
④		14) 「1」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
			9	×	
			0	×	
(4)	①	15) 「3(三)」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
			9	×	
			0	×	
	②	16) 「4(四)」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
(5)	①	17) 「2」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
			9	×	
			0	×	
	②	18) 「5」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
(6)	①	19) 「3」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
			9	×	
			0	×	
	②	20) 「4」と解答しているもの。 ----- 上記以外の解答 ----- 無解答	1	○	
			9	×	
			0	×	

問題番号	連番	解答類型	番号	正誤		
2	(1)	21) 「1」と解答しているもの。	1	○		
		----- 上記以外の解答	9	×		
		----- 無解答	0	×		
	(2)	①	22) 「光るように白い大きな花」と解答しているもの。	1	○	
			----- 誤字・脱字のあるもの。	2	△	
			----- 上記以外の解答	9	×	
			----- 無解答	0	×	
		②	23)	「包みこむようなやさしいかおり」と解答しているもの。	1	○
				----- 誤字・脱字のあるもの。	2	△
	(3)		24) 「いっしょに育ってきた」と解答しているもの。	1	○	
			----- 誤字・脱字のあるもの。	2	△	
			----- 上記以外の解答	9	×	
			----- 無解答	0	×	
	(4)		25) 「2」と解答しているもの。	1	○	
			----- 上記以外の解答	9	×	
			----- 無解答	0	×	
	(5)		26) 「1」と解答しているもの。	1	○	
			----- 上記以外の解答	9	×	
			----- 無解答	0	×	
	(6)	①	27) 「9(九)」と解答しているもの。	1	○	
----- 上記以外の解答			9	×		
----- 無解答			0	×		
②		28)	例:「十歳のときの誕生日プレゼントが泰山木だったので、おじいちゃんが死んだときは九歳になる」などと解答しているもの。	1	○	
			----- 文意は通じるが、誤字、脱字があるもの。	2	△	
			----- 上記以外の解答	9	×	
----- 無解答	0	×				

問題番号	連番	解答類型	番号	正誤	
3	(1)	29) 「⑤(五, 5)」と解答しているもの。	1	○	
		----- 上記以外の解答	9	×	
		----- 無解答	0	×	
	(2)	30) 「1」と解答しているもの。	1	○	
		----- 上記以外の解答	9	×	
		----- 無解答	0	×	
	(3)	C	31) 「4」と解答しているもの。	1	○
			----- 上記以外の解答	9	×
			----- 無解答	0	×
		D	32) 「2」と解答しているもの。	1	○
			----- 上記以外の解答	9	×
			----- 無解答	0	×
	(4)		33) 「3」と解答しているもの。	1	○
			----- 上記以外の解答	9	×
			----- 無解答	0	×
	(5)		34) 「3」と解答しているもの。	1	○
			----- 上記以外の解答	9	×
			----- 無解答	0	×
	(6)		35) 「人里に出て人間に危害を加える」と解答しているもの。	1	○
			----- 「人間に危害を加える」と解答しているもの。	2	△
			----- 「人里に出てくる」と解答しているもの。	3	△
----- 上記以外の解答			9	×	
----- 無解答			0	×	
(7)	36)	例:「人間が自然を開発することをこのまま続ければ、くまは今より多く人里に出てくるようになるだろう。すると、狩猟や駆除の対象になることも多くなり、いつか、くまの生命や生活の安全は保たれなくなるだろう。」などと課題に沿って解答しているもの。	1	○	
		----- 課題に沿っているが、70字未満であったり100字を超えていたりするもの。	2	△	
		----- 課題に沿っているが、「自然」「人間」いずれかの言葉を使っていないもの。	3	×	
		----- 上記以外の解答	9	×	
		----- 無解答	0	×	

(1) 設問別通過率・反応率

国 語

問題番号		出題の内容	正答率 (* 1)	通過率 (* 2)	解答類型ごとの反応率 (全県)										
大問	小問				1	2	3	4	5	6	7	8	9 (答) その他の誤	無回答	
1	1	漢字の読み取り	84.7	84.7	84.7								15.1	0.2	
			73.9	73.9	73.9								25.8	0.4	
			93.0	96.1	93.0	3.1							2.8	1.1	
			78.0	86.8	78.0	8.8							6.9	6.3	
			83.7	83.7	83.7								11.7	4.6	
			78.3	78.3	78.3								12.4	9.3	
	2	漢字の書き取り	61.8	63.6	61.8	1.8	3.6						11.9	20.9	
			38.2	39.2	38.2	1.0	7.2						16.6	36.9	
			65.4	69.5	65.4	4.0							12.7	17.8	
			74.2	80.0	74.2	5.8							11.5	8.4	
	3	漢字の使い分け	95.2	95.2	95.2								4.2	0.5	
			78.6	78.6	78.6								20.8	0.6	
			61.8	61.8	61.8								37.5	0.7	
			94.3	94.3	94.3								5.2	0.6	
	4	漢字の筆順	43.1	43.1	43.1								56.1	0.8	
			57.4	57.4	57.4								41.9	0.7	
	5	文の構成	48.6	48.6	48.6								48.9	2.5	
			49.4	49.4	49.4								48.1	2.6	
	6	ことわざ・慣用句	97.3	97.3	97.3								1.8	0.9	
			64.6	64.6	64.6								33.2	2.1	
	2	1	文学的文章	23.5	23.5	23.5								75.3	1.2
				69.3	70.0	69.3	0.7							19.2	10.8
		78.1		79.0	78.1	0.9							9.2	11.8	
		60.9		61.3	60.9	0.4							18.1	20.5	
81.9		81.9		81.9								16.4	1.7		
75.5		75.5		75.5								22.5	2.1		
47.0		47.0		47.0								50.9	2.1		
33.9		38.2		33.9	4.3							45.0	16.8		
3	説明的文章	46.8	46.8	46.8								49.7	3.5		
		44.3	44.3	44.3								53.3	2.4		
		61.0	61.0	61.0								36.8	2.1		
		72.2	72.2	72.2								25.4	2.4		
		74.3	74.3	74.3								22.5	3.2		
		67.3	67.3	67.3								28.6	4.2		
		16.8	26.4	16.8	3.5	6.2						50.6	22.9		
		33.3	41.9	33.3	8.6	1.4						33.7	23.0		

*1 「正答率」・・・正答した生徒の割合

*2 「通過率」・・・正答または準正答を合わせた生徒の割合 (準正答が設定されていない場合は、「正答率」=「通過率」となる。)

*3 「解答類型ごとの反応率」・・・解答類型ごとの生徒の割合。選択式問題の場合、各選択肢の選択率、記述式問題の場合、採点基準に基づく類型ごとの割合を示す。

選択肢(解答類型)が白抜きになっている選択肢は「正答」の選択肢であることを示しています。網掛けの選択肢は「準正答」の選択肢であることを示しています。